

ハイエンドアンプテスト

FX100 導入例(5)



ハイエンドアンプの検証で必要とされるのは、広範囲にわたる測定ファンクションと共に、オーディオアナライザとして最上位のテストスペックです。FX100はこれらの要求を満たすソリューションとして、リニアパワーアンプのリーディングカンパニーに採用されました。

課題

オーディオパワーアンプは、様々なアプリケーションに使用される非常に精巧なデバイスです。このようなデバイスのフルパフォーマンスチェックには、広範囲な測定ファンクション、最上位のテストスペック、そして考え抜かれた安全性というコンセプトが必要です。

標準的なテストは、ノイズ、ハム、歪み、リニアリティ、周波数レスポンス、出力パワーテストで構成され、これらはパワーシャントレジスタを含む専用のテスト治具で実施されます。



ソリューション

FX100オーディオテストシステムは、傑出したテストスペックとスピード、そして融通性を兼ね備え、プロフェッショナル・オーディオパワーアンプで有名なヨーロッパのメーカーの研究開発と生産部門へ同時に導入されました。

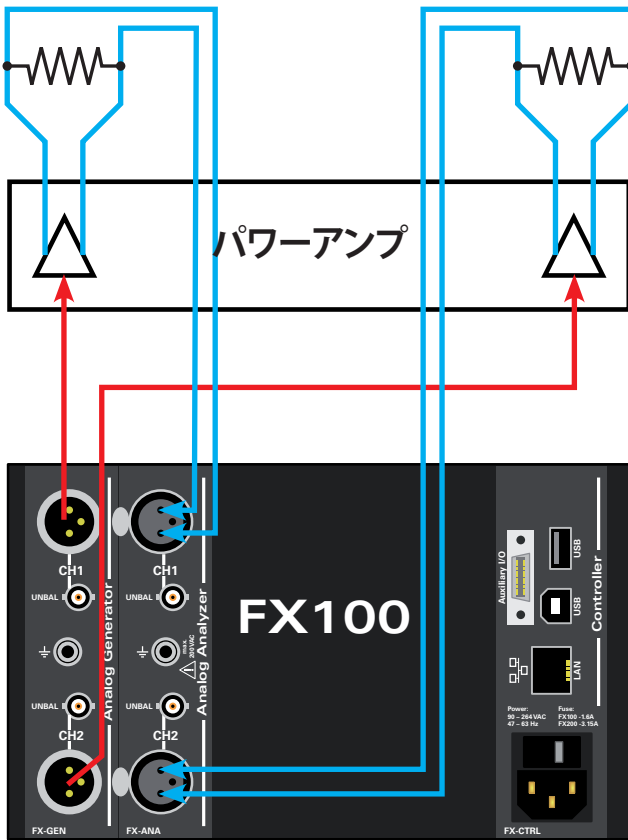
評価の段階で重要となった一つ基準は、複雑なテストへの対応能力でした。FX-Controlソフトウェアは、三つの測定モードで指定された測定を実施する、効率的なテスト手順を構築しました。

- i. グラйдスイープ
 - レベル、ゲイン、位相、歪み
 - 出力パワー*
- ii. ステップスイープ
 - クロストーク L/R
 - リニアリティ、最大出力レベル* @ <1% THD
- iii. FFT
 - ノイズ、ハム

*: FX-Controlにより計算

導入の決め手

- 研究開発と工程検査を完全に融合したソリューション。
- 標準的な測定だけでなく、ユーザー独自の測定仕様にも対応。
- 最上位のアナライザスペックにより、高精度なテストを保証。



システム概要

ハードウェア

- NTi Audio FX100 2CH オーディオアナライザ
- 低誘導負荷抵抗器

コントロールソフトウェア

- FX-Control

測定項目

ステップ1 (グライドスイープ)

- 周波数レスポンス
- 位相
- 全高調波歪み (THD)
- ゲイン
- 出力パワー

ステップ2 (ステップスイープ)

- クロストークL/R
- リニアリティ (増幅度スイープ)
- 最大出力レベル @ <1 % THD

ステップ3 (FFT)

- ノイズ
- ハム

記載の情報は予告なしに変更されることがあります。FX100、RT-IB 100V、OS-0210、IS1002、TB1、RT-Speakerは NTi Audio AGの商標です。

NTi Audio AG
Im alten Riet 102
9494 Schaan
Liechtenstein, Europe
Phone +423 239 60 60
Fax +423 239 60 89
info@nti-audio.com

NTi Americas Inc.
PO Box 231027
Tigard, Oregon 97281
USA
Phone +1 503 684 7050
Fax +1 503 684 7051
americas@nti-audio.com

NTi China Ltd.
Room 722, 7F, Building 6-3A,
No 1388, Bin He Rd.
215000 Suzhou, China
Phone +86 512 6802 0075
Fax +86 512 6802 0097
china@nti-audio.com

エヌティーアイジャパン株式会社
〒130-0026
東京都墨田区両国1-8-4
両国坂本ビル
電話 03 3634 6110
Fax 03 3634 6160
japan@nti-audio.com